家庭園芸

ご相談は 園芸センター（☎86―1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

"ゼラニューム"

ベゴニア（センパ）とともに長い間咲き続けるゼラニュームは、鉢、プランター植えとして、庭先やベランダに、よく見かけるようになりました。たいへん丈夫な花であり、少々の乾きでも平気で、四季咲きであること、それにさし木で簡単にふやせることなどで人気がでていると思います。花房も大きく、色彩の美しいものが出回るようになりました。

購入する場合は、葉がよく繁り、小枝のよく出た、つぼみの数の多く、草丈のあまり高くないものを選びます。日常の手入れとしては、たいへん日光を好みますから、つねに日当たりをよくしておくこと、灌水は多いと根ぐされの原因になりますから、普通の草花より控え目に。肥料も期間の長い花ですから、月一回くらいの割合で施しますが、多肥は茎葉のみ繁りますから注意します。さし木は簡単で、天芽ざしでは充実した芽の先を使用、葉を三～五枚つけて、砂、赤玉土などにさします。発根まで普通三週間くらい、直接雨に当てないように管理します。

「文芸にいがた」第3号作品募集
どしどし応募を
～締め切りは8月31日～

市民の文芸作品発表の場として「文芸にいがた」第三号を発刊します。

小説、詩など七種目について作品を公募し、その中から入選作品を選んで「文芸にいがた」に掲載し、優秀な作品については「文芸にいがた文学賞」を贈ります。

発刊は、十二月中旬の予定です。ふるってご応募下さい。

■応募要領

応募資格　市民であればどなたでも応募できます。

種目　別表（全種目とも四百字詰B4版原稿用紙を使用）

種目	応募要項
小説	原稿用紙30枚以上50枚以内
詩	現代詩、原稿用紙4枚以内
短歌	5首を1編とする
俳句	雑詠5句を1編とする
川柳	雑詠5句を1編とする
童話	原稿用紙30枚以内
随筆	原稿用紙15枚以内

選者　小説―伊狩章（新潟大学人文学部長）　詩―田村達爾（造型）　短歌―湊八枝（新潟短歌）　俳句―蒲原宏（県立ガンセンター副院長）　川柳―下村梵（武玉川文芸社）　童話―中野一松（元万代小学校校長）　随筆―高沢正樹（BSN人事室長）

応募上の注意　①応募作品は一種目につき一編の応募とし、未発表のものに限る②応募作品は返却しません③原稿用紙一枚を表紙とし、応募種目、題、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入する④ペンネーム（雅号・俳号）の場合は本名をカッコ書きとする⑤小説はあらすじ（原稿用紙二枚）をつける⑥原稿用紙はインク（ボールペンで可）で縦書きとする⑦応募作品の著作権は入選の日から一年間市教育委員会に属する

応募先　八月三十一日（当日消印有効）までに直接または郵送で市中央公民館文芸誌係（〒951、西堀通六―八七三）へ

問い合わせ　中央公民館（☎28―1000）へ

※要領は中央公民館、各地区公民館で差し上げています。

初代新潟奉行「川村対馬守資料展」
「蜑（あま）の手振り」を展示
―5/14～6/12、郷土資料館で―

郷土資料館恒例の「春の特別展」が五月十四日から六月十二日までの期間、緑町の同館で開かれます。

今回は、「初代新潟奉行川村対馬守資料展」です。

展示品は、川村奉行のひ孫である川村清衛氏（神奈川県在住）から寄贈をうけ、現在、市報にいがたで連載中の「蜑の手振り」と川村奉行の「甲冑（かっちゅう）」ほか、同奉行の遺品です。

展示品は、幕末当時の新潟町民の生活様式や風俗を知るに貴重な歴史資料です。家族そろってご覧下さい。

―案内―

期間　五月十四日～六月十二日（月曜休館）

時間　午前九時～午後四時

観覧料　大人四十円、小・中学生二十円（十人以上の団体は半額。また市内の小・中学生は先生が引率の場合は無料）

茶会と生け花展

五月十四日午前十時から午後四時まで、郷土資料館庭園（雨天の場合は館内）で茶会が開かれます。

蜑の手振り ④ 江戸末期の新潟を紹介

川村奉行の遺品
「新潟住吉祭礼の画」

江戸時代の新潟風俗を描いた絵巻「蜑の手振り」の第二景は「新潟住吉祭礼の画（湊祭）」である。

この絵巻を作らせた川村奉行は、新潟の夏の特徴的風俗として「住吉祭礼」と次号に紹介する「盆踊り」の二つを選んだのである。いずれも爆発的賑やかさをみせる行事ではある。

七月に入ると新潟町はわきにわく。一日から七日までの住吉様の祭礼があるからである。

当時新潟には五十一の町内があったが、この祭り執行のため、二十六町内を一番より八番までに分けて、昼の祭りを担当させ、あとの二十五町内を九番から二十二番までとして、夜の祭りを受け持たせた。一番は住吉様に関係の深い北部の洲崎町である。

一日から各町内の祭り当番の家の軒には、町名を書いた高張り提灯が掲げられ、男の子ども連中が、笛を吹き太鼓をたたいて町内をはやして回る。

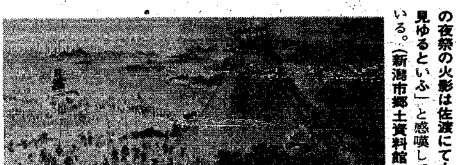
奉行およびその家族は、七日の昼の祭りを、しつらえた桟敷の上で簾を隔てて見物する慣例だが、この絵は日和山方面から海岸に向け行進する夜の祭りを描いている。

奉行は夜祭りの情景を、次のような詞書で描写する。

「夜は灯篭、提灯のほかはなく、纏灯篭といふは高さ一丈五尺、幅一丈といへども、なおその上に提灯など高くたてつらねて、家の棟を越えても見ゆる程なり」

この各番ごと一本の大型纏灯篭のほかに、無数の小灯篭、額灯篭、横木にさげた多くの小提灯、それに家屋所有者だけが出す高張り提灯などが、笛、太鼓で夜の町をねり歩き、さらに洲崎の海岸にまで押し出すのであった。

その夜景は**「遠く見渡せば、おびただしき火影にて何方の祭にても見聞き及ばぬ様なり」**で、奉行は**「この夜祭の火影は佐渡にても見ゆるといふ」**と感嘆している。（新潟市郷土資料館）



家庭婦人スポーツ親善大会
軟式・硬式テニス

日時　五月二十六日（軟式の部）五月二十七日（硬式の部）午前九時受付完了　※予備日五月三十、三十一日（軟式優先）

会場　白山テニスコート

チーム編成　ダブルス

級別　A・B・C・D級（D級は一年未満）軟式は後衛、硬式は上級者に合わせます。

試合方法　トーナメントまたはリーグ戦（軟式）、トーナメント戦、敗者戦あり（硬式）

対象　市内在住の婦人

参加費　軟式一人八百円（全員に十五回記念の参加賞あり）硬式二人五百円

申し込み　五月二十日（必着）までに、はがきに種目、住所、氏名、年齢、電話番号、所属級別を明記し、市体育課社会体育係「婦人スポーツ大会」（〒951、一番堀通三―一、陸上競技場内）へ

※スポーツ傷害保険に加入済みのこと

スポーツシーズン到来
あなたも参加しませんか！
～地区スポーツ教室～

地区名	教室名	会場	期日	対象	時間	参加方法	持参品
中央	バドミントン	有明台小体育館	5/10,12,17,19,24,26	関屋中学校区に在住の一般社会人	午後7時～8時45分	参加希望者は直接会場へ	○ラケット ○シャトル2ケ
江東	卓球	南万代小体育館	5/25,6/1,8,15,22,29	南万代小学校区に在住の一般社会人			○ラケット ○ボール2ケ
江南	レクリェーションスポーツ	鳥屋野小体育館	5/16,23,30,6/6,13,20	鳥屋野小学校区に在住の一般社会人			
中	バドミントン	東山の下小体育館	5/9,12,16,19,23,26	山の下・藤見中学校区に在住の一般社会人			○ラケット ○シャトル2ケ
東部	初心者のためのバレーボール	南中野山小体育館	5/11,18,25,6/1,8,15	石山中学校区に在住の一般社会人			
東部	軟式テニス	大形中ナイターテニスコート	5/12,19,26,6/2,9,16	大形中学校区に在住の一般社会人			○ラケット ○軟式テニスボール2ケ

※夜間のため、高校生以下の参加はできません。
※体育館では屋内用シューズと、テニスコートではテニスシューズを着用のこと。

問い合わせ　市体育課（☎67―1821）へ

北地区公民館
成人学校案内

会場　北地区公民館

開講月日	教室名	内容	時間	材料費
5/24	煎茶	初心者入門	毎週(火)午前10時～正午	1,500円
5/25	抹茶	初心者入門	毎週(水)午前10時～正午	1,500円
5/27	生花	初心者入門	毎週(金)午後7時～9時	1回800円
5/23	水墨画	初心者入門	毎週(月)午後7時～9時	実費
5/24	料理（洋食・中華）	家庭料理	第1・3(火)午前10時～正午	1回800円
5/26	料理（和食）	郷土料理	第3(木)午前10時～正午	1回800円
5/18	お菓子づくり	てがるにできるお菓子	第3(水)午前10時～正午	1回800円
5/27	書道	初心者入門	毎週(金)午前10時～正午	実費
5/24	書道	初心者入門	毎週(火)午後7時～9時	実費
5/27	パッチワーク	初心者入門	第2・4(金)午前10時～正午	実費
5/27	籐工芸	初心者入門	第1・3(金)午前10時～正午	実費
5/26	ちぎり絵	初心者入門	毎週(木)午前10時～正午	実費
5/26	園芸	鉢物と庭づくり	毎週(木)午後2時～4時	実費

会場　濁川公民館

開講月日	教室名	内容	時間	材料費
5/27	生花	親子でたのしむ生花	毎週(金)午後7時～9時	1回800円
5/25	お菓子づくり	てがるにできるお菓子	第4(水)午前10時～正午	1回800円
5/24	料理	家庭料理の作り方	第2(火)午後1時～3時	1回800円

会場　南浜公民館

開講月日	教室名	内容	時間	材料費
5/25	ペン習字	初心者入門	毎週(水)午後7時～9時	実費
5/23	手芸	フラワー手芸	毎週(月)午後7時～9時	実費
5/27	着付	初心者入門	毎週(金)午後7時～9時	

※各教室とも10回、料理教室は6回

定員　20人（先着順）
経費　材料費のほか運営費千円
申し込み　五月二十日までに北地区公民館（☎59―七三三〇）へ

婦人軟式テニス教室
～初心者歓迎～

日時　5月24日～7月26日毎週火曜日午前10時～正午（計10回）
会場　日本鋼管テニスコート（上王瀬町）
定員　40人（先着順）　**運営費**　2,000円
持参品　ラケット、運動着、運動靴またはテニスシューズ
申し込み　5月16日午後4時半までに中地区公民館（☎71―0017）へ

石山地区公民館へどうぞ

会場　石山地区公民館（☎86―5631）

講座	日時	経費	定員	申し込み
成人学校「話し方教室」	5月19日～7月21日毎(木)午後7時～9時（計10回）	運営費用1,000円	30人	電話で会場へ
1日子ども会ペーパークラフト大会	5月22日午後1時～3時	参加費100円※ハサミを持参すること	小学生以上50人	5月18日までに電話で会場へ

中央公民館講座案内

会場　中央公民館（〒951 西堀通6-873）
申し込み　住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、返信用封筒（60円切手貼付）を同封のうえ中央公民館「中級英会話講座」または「良寛の書と心」へ

講座名	日時	定員	備考
中級英会話講座	5月23日～毎週(月)午後6時半～8時半（計10回）	中学3年程度以上の英語力のある人25人	テキスト代は実費　申し込みは5月14日必着（申し込み多数の場合抽選）
文学セミナー「良寛の書と心」	5月27日～8月5日毎週(金)午後2時～4時（6月17日は休講）	50人（申し込み多数の場合抽選）	テキストは考古堂出版の「良寛の書」と「風土」一五〇〇円、「良寛禅師奇話」（一八〇〇円）（申し込み時に購入の有無を明記すること）

ギター講座

日時　5月27日～8月5日毎週金曜日午後7時～9時（計10回）
会場　曽野木公民館
対象　初めてギターを手にする人、独学をしている人、以前習ったことのある人30人　**申し込み**　電話で会場（☎80―6810）へ　※ギターの購入をご希望の方にはあっせんします。

第四回水墨画展
～高齢者グループ（墨友会、水墨会）～

日時　5月11日～15日午前10時～午後5時
会場　東北電力グリーンプラザ

公開学習会

日時　5月14日午後2時～4時
会場　中央公民館
内容　女がゆたかに生きるために（軍事費突出と福祉切りすて）　**会費**　200円
問い合わせ　倉元正子（☎67―5474）へ

南部料理教室
～山菜料理（講議と実習）～

日時　5月19、26日午前10時～正午
会場　南部公民館
定員　20人（先着順）　**経費**　1,000円
申し込み　5月14日までに電話で会場（☎66―4939）へ

〈美術サロン〉春のバス写生会

日時　5月22日午前8時半中央公民館前出発　**行き先**　浦浜、寺泊方面
参加費　3,000円（大型バス代）
定員　50人（先着順）
申し込み　参加費を添えて、中央公民館「バス写生係へ」へ　**問い合わせ**　早川（☎67―0445）へ

16㎜「愛染かつら」自主上映会

日時　5月18日午後6時半～
会場　中央公民館　**協力費**　500円
問い合わせ　佐藤隆（☎73―2837）へ

馬場のぼる講演会
～こどもの文化を考える～（入場無料）

日時　5月15日午後1時～3時
会場　福祉センターホール（新潟駅前）
申し込み　㈱ほるぷ（☎41―9010）へ